

「地域力を生む自律的職業人育成プロジェクト」

【九州・沖縄連携会議】

《大学グループ》
》
23校

+

《産業界》

- 経済産業省九州経済産業局
- 厚生労働省福岡労働局
- 社団法人九州経済連合会
- 九州経済同友会
- 九州インターンシップ推進協議会
- 北部九州自動車150万台先進生産拠点推進会議
- 社会福祉法人福岡県社会福祉協議会
- 社団法人沖縄県生産性本部

提案・報告

- 各校取組の質的向上
- 産学協働体制の構築

評価・フィードバック

検討・実施

【幹事会】福岡工業大学（幹事校）、福岡県立大学（グループリーダー校）、西日本工業大学（同）、九州国際大学（同）

【インターンシップグループ】 インターンシップの高度化

- 【幹事校】福岡県立大学
【メンバー】
- ・佐賀大学
 - ・大分大学
 - ・下関市立大学
 - ・福岡国際大学
 - ・西九州大学
 - ・九州保健福祉大学
 - ・鹿児島国際大学
 - ・鹿児島純心女子大学

【授業改善グループ】 キャリア系科目の授業改善

- 【幹事校】西日本工業大学
【メンバー】
- ・鹿屋体育大学
 - ・琉球大学
 - ・福岡工業大学
 - ・久留米信愛女学院短期大学
 - ・福岡医療短期大学

【学修評価グループ】 学修評価方法の検討

- 【幹事校】九州国際大学
【メンバー】
- ・北九州市立大学
 - ・熊本県立大学
 - ・九州共立大学
 - ・長崎外国語大学
 - ・長崎国際大学
 - ・日本文理大学
 - ・九州女子短期大学

【取組の概要】

本取組は、九州・沖縄及び山口地域において、学生の社会的・職業的自立に向けた産学協働の取組を推進している国公立23大学・短大が連携し、産業界の人材ニーズを踏まえながら「地域に活力(地域力)をもたらす、主体的に考える力をもった自律的職業人を輩出すること」を連携取組全体の目的とし、3つのサブグループに分かれ、「インターンシップの高度化」、「キャリア系科目の授業改善」、「学修評価方法の検討」のそれぞれのテーマに取り組むものである。また、本取組では大学グループ23校と産業界8団体をメンバーとした「九州・沖縄連携会議」を設置し、産学協働体制のもと、サブグループからの提案や実施報告に関して産官学による議論と評価を行い、連携校にフィードバックすることで各校取組の質的向上を図っていく。(取組テーマの内容は以下のとおり。)

取組テーマ	取組内容	達成目標と成果物
インターンシップの高度化	これまでの取組から得られた知見と課題を共有するとともに、産業界の意見を踏まえたうえで、効果的かつ継続可能なインターンシップ実施のためのモデルプログラムを開発する。	【達成目標】 インターンシップ参加学生数増加率 25年度/23年度=120% 【成果物】 効果的かつ持続可能なインターンシップモデル
キャリア系科目の授業改善	キャリア教育系の学科目について、相互的な授業参観及びレビューを実施するとともに、産業界を交えたワークショップ等を通じて、より効果的な授業内容や方法を検討、実証していく。	【達成目標】 25年度指定授業の学生満足度3.0以上(満点=4.0) *4点法のアンケートで満足度調査を実施(①とても不満~④とても満足で評価)中央値2.5を上回る3.0が目標値。 【成果物】 学生の積極的参加を促す授業事例集
学修評価方法の検討	産業界の人材ニーズ調査の結果を基礎に、キャリア教育における学修成果をどのような指標を用いて評価すべきかについて検討、提言していく。特に、インターンシップの評価方法の定式化を試みる。	【達成目標】 産業界の人材ニーズに適合的な評価方法の定式化 【成果物】 人材ニーズ考慮型の学修評価シートモデル